

主催 NPO 法人 檜の会
後援 文化庁 京都府 京都市

伝統芸能の響

～芸術融合の世界～

2017年11月15日(水)

14時開演(13時半開場)

於 国立能楽堂



国際文化交流事業

日本と中東諸国の文化交流を目指して。

「檜の会」は国際社会の中で益々国際文化交流を活発化し、自国の文化を世界に伝え同時に海外の文化を学び、次世代に伝承するという役割を担っております。

「温故知新」の精神を重んじ、この新しい息吹きを京都から発信します。

此の度は「芸術融合の世界」として開催致します。

NPO 法人檜の会 理事長 花柳双喜美

プログラム

ご挨拶 NPO 法人檜の会 理事長 近藤富士金
芸術融合の世界「伝統芸能の誓」実行委員長

能 融

枯れ果てた都 河原院を訪れた僧の前に現れた汐波みの老人…
実は源融の霊でした。
夜も更け、月光の下、融が現れると河原院は瑞々しい景色を取り戻し、
昔を懐かしみ遊舞の袖を返しますが、
夜が明けると融は月の都へと帰るのでした。

老人後に 源融の霊	林宗一郎	笛	藤田貴寛
旅僧	有松遼一	小鼓	大倉源次郎
間	竹山悠樹	大鼓	亀井洋佑
		太鼓	林雄一郎

狂言 柿山伏

柿を無断で食べている山伏を見つけた畑主。
梢に隠れた山伏を何とか懲らしめようと…

山伏	野村太一郎	後見	竹山悠樹
畑主	月崎晴夫		

～ 休憩 20分 ～

長唄 鶴亀

中国・唐の時代、新年を祝う節会が開かれようとしています。
天まで届く役人たちの祝賀の声、きらびやかな宮殿の様子、
鶴と亀が舞い皇帝の治世を寿ぐと、皇帝も喜び自ら舞を舞い出します。

吉住小三郎
吉住小貴三郎 他吉住会連中

日本舞踊 月の猩猩 藤舎呂悦作調

のびやかな囃子に引かれて浮かび出た酒好きな妖精・猩々は、
波の音を鼓として舞を舞います。酌めども尽きる事の無い酒壺を
与えられ「乱」となり、音楽も次第に至難な技術の秘曲となります。

猩猩	花柳双喜美	笛	藤舎貴生
	花柳寛十郎	鼓	藤舎呂悦 連中
			舞台監督 中田 節

16時半過ぎ終演予定

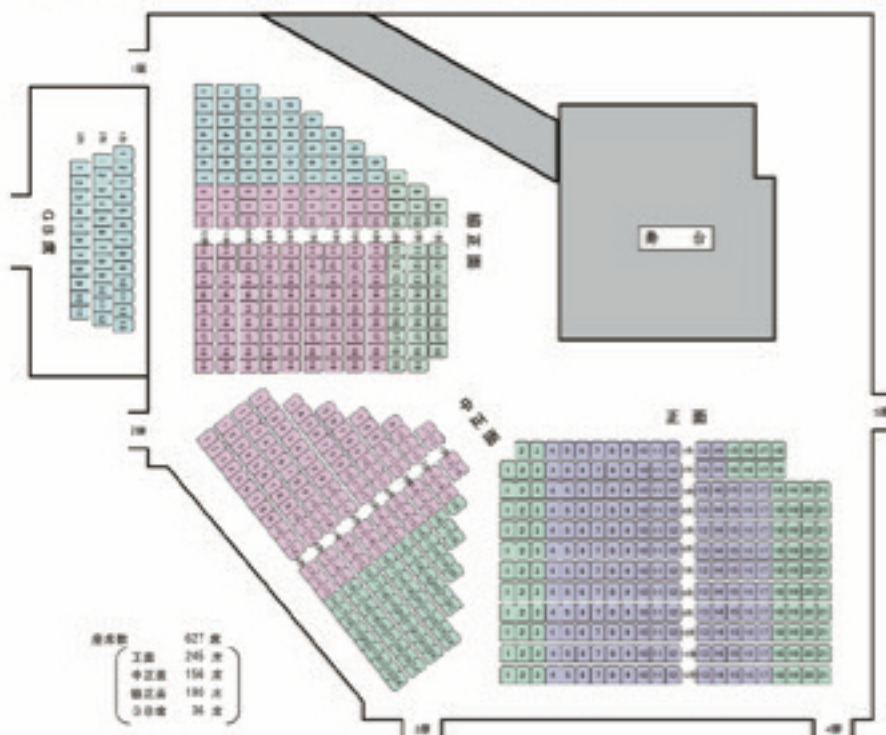
美術展示

乾漆	山田楽全 (三代)	《銀嶂》
能面	長澤宗春	《般若》
鏡司	山本晃久	《海獣葡萄鏡》
金箔	近藤富士金	《黄金富士》

チケット

S 指定席	10,000円
A 指定席	8,000円
B 指定席	6,000円
自由席	3,000円

※全て税込



お申し込み・お問い合わせ

NPO 法人 檜の会 〒605-0812 京都市東山区安井毘沙門町 33 番地
TEL 075-551-3653
FAX 075-320-1639
MAIL sokimi@hinokinokai.or.jp

①氏名②電話番号③住所④席種⑤枚数
をお知らせの上、一週間以内に下記までお振り込みください。
確認後チケットをお送りいたします。

【お振込先】
ゆうちょ銀行
口座番号 00930-3-266090
名義 特定非営利活動法人 檜の会

国立能楽堂へのアクセス

〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-18-1
TEL 03-3423-1331 (代表)
JR 中央・総武線「千駄ヶ谷駅」下車徒歩約 5 分
地下鉄大江戸線「国立競技場駅」下車 A4 出口から徒歩 5 分
地下鉄副都心線「北参道駅」下車出口 1 から徒歩 7 分
都バス早 81「千駄ヶ谷駅前」下車徒歩約 5 分
都バス黒 77「千駄ヶ谷駅前」下車徒歩約 5 分